

知財戦略エキスパートのご紹介

川島 泰介



輸送用機器メーカーで約25年勤務。主に法務・知的財産部門にて出願・権利化から係争・訴訟対応やライセンス交渉・契約などの渉外業務まで幅広い実務と指揮監督に当たった。中国・北京に約5年間駐在し、現地知財体制の構築や模倣品対策・訴訟対応などに従事。在外政府機関での勤務経験もあり、日系進出企業が直面する知財問題にも精通している。INPIT東京本部で6年間に渡る全国レベルでの海外展開支援業務を経て現職。

熊澤 一



電機メーカーで約40年勤務。主に知的財産部門にて出願・権利化から係争対応、ライセンス交渉・契約、職務発明・報償制度の整備・運用実務・訴訟、特許事務所管理、社内教育に携わった。中国・北京に約3年半駐在し、知的財産部門の立ち上げ、現地スタッフの教育、模倣品対策等に従事。その後も定期的に現地の情報収集に努め、中国の知財事情を熟知している。大学等での講義経験も豊富で、実践的な体制整備・人材育成に関する実務に精通している。

深町 裕一



総合電機メーカーで約30年勤務。主に知的財産管理部門にて出願権利化、特許調査、知財管理業務に携わった。IPランドスケープによる経営戦略・事業戦略策定支援や情報管理体制の整備、子会社化した海外企業の知財管理強化にも力を注いだ。その後、大学において、発明抽出・出願権利化等の知財実務、大学シーズの売り込みのための技術説明会や展示会の企画、企業との特許ライセンスの条件交渉や契約作成など、幅広く技術移転業務に従事。多様な組織での交渉や実務経験を有している。